

松山市地域振興構想 -地域振興において大事にしたいこと（行動指針）の案

[計画書の構成]

地域振興構想（本編）	
1. 序論	
＜位置付ける内容・項目例＞	
○計画策定の背景・目的・計画期間	
○地域振興に向けたこれまでの取組	
○各ゾーンの特色と地域振興の考え方	
✓『坂の上の雲』フィールドミュージアム構想の考え方	
✓各ゾーンの特色と地域振興の考え方	
○計画策定に向けた検討経緯	
2. 全体構想	
＜位置付ける内容・項目例＞	
○地域住民が考える賑わう地域の姿（住民意向）	
○地域振興において大事にしたいこと	
○大事にしていくために必要なこと	
3. 地域別構想	
＜位置付ける内容・項目例＞	
■地域づくりエリア	
※地域・ゾーン別に以下を整理	
○地域の概要/地域の魅力や宝/地域の課題	
○地域づくりのスローガン	
○スローガン実現に向けた地域づくりの方向性	
○達成したい地域の目標	
■振興拠点エリア	
※地域・ゾーン別に以下を整理	
○拠点の概要/資源、取組/拠点の課題	
○拠点の役割	
○役割を担うために必要なまちづくりの方向性	
○達成したい目標	

[地域振興において大事にしたいこと（行動指針）：案]

魅力を知る 地域ヒアリングの中では、「地域の子どもたちが帰ってくるようになってほしい」「若い人が地域に関わってほしい、協力してほしい」といった意見が多くみられました。 また、地区住民アンケートの「地域がにぎわうとはどのような状況か」という質問に対し、「地域で生まれ育った人が社会人になっても定住している」と答えた割合が多くなっています。 この実現には、地域内の住民が地域に愛着・誇りを持ってもらうことが重要であり、地域の魅力・価値について、地域内で共有することで、地域への愛着を醸成するとともに、地域外への発信により、地域を大切にしたい、地域に関わりたいと思う人・仲間を増やしていきます。	[地域ヒアリングの主な意見] ○島の子どもたちが定期的に島に帰ってくるようになってほしい 〔忽那諸島〕 ○地区の行事やお祭りに、若い人も参加・協力してもらえそうな地域にしたい 〔風早〕 など
仲間をつくる 地域ヒアリングの中では、「移住者が関われるコミュニティが必要」「地域外の人呼び込んだ地域の活性化が必要」といった意見が多くみられました。 また、地区住民アンケートの「地域がにぎわうとはどのような状況か」という質問に対し、「地域のお祭りや伝統行事に多くの地域住民が参加している」と答えた割合が多くなっています。 この実現には、地域内だけでなく地域の枠を超えたまちづくり活動を行っていくことが重要であり、地域内のコミュニティ形成の推進をはじめ、他地域や教育機関、事業者、来訪者等、多様な主体との交流・連携の機会をつくることで、まちづくりの環を広げるとともに、地域資源のさらなる活用につなげていきます。	[地域ヒアリングの主な意見] ○移住者が増えてほしい。移住者が関われるコミュニティが必要 〔風早〕 ○地域外の人呼び込み、地域が盛り上がり良い。 〔久谷・砥部〕 ○自由な意見や悩み・アイデアが共有しあえるようになると良い、都市やいろんな世代との交流があると良い 〔忽那諸島〕 など
資源を活かす 地域ヒアリングの中では、「地域内に人が集まる、地域外から人が訪れることで、賑わいをつくっていく」「若い人などにも響く魅力をつくっていくということが地域の活性化に必要」という声が挙げられていました。 また、地区住民アンケートの「地域がにぎわうとはどのような状況か」という質問に対し、「イベントが開催され、地域外から人が訪れている」と答えた割合が多くなっています。 この実現には、各地域の資源・特長などを磨き上げ、伝えていくことが特に重要であり、地域の特長を捉えて、地域固有の資源を活用した独自のまちづくりを推進・展開していくことで、地域の魅力を高めていきます。	[地域ヒアリングの主な意見] ○日常的に人が集まる・行き来があるようになってほしい。人が集まること、住む人が増えること、両方が大事 〔三津浜・梅津寺〕 ○若い人が住みたくなる魅力をつくる必要 〔久谷・砥部〕 など

